

果樹情報（号外） 凍霜害対策

令和3年4月14日

宮城県大河原農業改良普及センター

1 気象経過

4月以降、アメダス各地点で観測された最低気温は表1のとおりです。4月8日から12日にかけて最低気温が0℃以下となり、日本なし、りんご、かきで凍霜害が発生しています。

表1 アメダス地点の最低気温（℃）

月日	白石	蔵王	丸森
4月8日	2.0	0.0	3.6
4月9日	-0.4	-1.7	0.7
4月10日	-1.9	-2.4	1.7
4月11日	-1.3	-3.4	-3.1
4月12日	0.9	-0.6	-0.8



雌ずい・子房
黒変（枯死）

蔵王町高木

日本なし「新高」の被害

2 各樹種の生育状況

仙南地域の発芽開花は、気温が平年より高く経過しているため、平年より9～12日早い状況です（表2）。

4月12日現在の日本なしの生育は、幸水が開花直前～開花始、豊水が開花始～満開期、新高が満開期です。特に、満開期の新高では、凍霜害の影響が大きい最も危険な時期です。

表2 発芽～開花状況（果樹作況調査ほ）

樹種	地点	品種	発芽期		展葉期		開花始		満開期		落花期	
			本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
りんご	白石・郡山	ふじ	3/22	3/30	3/31	4/9	-	4/26	-	4/30	-	5/6
		幸水	3/22	4/2	4/7	4/18	4/13	4/22	-	4/25	-	5/4
なし	角田・豊室	豊水	3/20	3/31	4/3	4/15	4/10	4/19	4/13	4/23	-	4/30
		幸水	3/25	4/5	4/12	4/21	-	4/25	-	4/28	-	5/6
	蔵王・高木	豊水	3/23	4/3	4/9	4/17	4/12	4/23	-	4/26	-	5/5
		あかつき	3/18	3/26	4/5	4/17	3/31	4/11	4/5	4/17	4/12	4/24

3 凍霜害を受けた場合の対策

（1）人工授粉の徹底

- 開花直前又は開花中に被害を受けた場合には、残った健全花に人工授粉を徹底し、結実確保に努めましょう。

（2）丁寧な摘果

- 摘果は、結実を確認してから行いましょう。また、被害を受けた果実はサビ果、奇形果になりやすいので仕上げ摘果は被害がはっきりしてから行いましょう。

（3）新梢管理

- 着果量が少なくなると樹勢が強くなるので、新梢管理を徹底しましょう。
- かきは発芽から展葉期に凍霜害を受けると、副芽や休眠芽が遅れて発芽し、新梢が混み合うので、新梢管理を徹底しましょう。
- 結実不足の園地では、着果した果実はできるだけ残し、徒長枝は取り除いて暗い日陰を作らないようにしましょう。

（4）病虫害防除

- 被害が甚大な園では果実肥大促進を目的にした追肥は必要ありませんが、翌年の収穫に向けて必要な病虫害防除は確実に行ってください。